



茨城の土木遺産

筑波山^{せんじゆがわ}千寺川砂防堰堤群 (つくば市)

昭和14年(1939年)竣工

筑波山神社の東側を流れる千寺川に設けられた石積みの砂防堰堤群。昭和13年に県内が観測史上最大の豪雨に見舞われ、千寺川でも土石流が発生した。これを契機に、県における本格的な砂防事業として、昭和14年から18年までに24基におよぶ石積みの砂防堰堤群が施工された。各堰堤は堤長約22m～42m、高さ約2.5m～8.0m。現在も土石流の発生を防止するとともに、石積みの趣のある溪流景観を醸し出している。当時の土木技術を後世に伝える貴重な構造物として平成23年度に土木学会選奨土木遺産に認定された。



主な内容

- ▼ チャレンジいばらき県優秀建設業者表彰式が開催
- ▼ 細谷副会長、小薬常任理事が国土交通大臣表彰
- ▼ 県が令和5・6年度の格付け基準公表
- ▼ 各支部が安全講習会や意見交換会を開催

本会ホームページに「茨建協ニュース」の内容を掲載しています。ご活用ください。

本会はコンプライアンス(法令遵守)をさらに徹底します

発行 (一般社団法人) 茨城県建設業協会

〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22

電話 029-221-5126 (代)

H P <http://www.ibaken.or.jp/>

編集 日本工業経済新聞社・水戸支局



優れた35社10名に栄誉

～チャレンジいばらき～ 第64回建設業者表彰



茨城県は7月12日、令和4年度「～チャレンジいばらき～第64回建設業者表彰式」を水戸市の県庁舎講堂で行いました。栄えある受賞者は35社10人(3JV)。知事表彰建設業者10社、知事表彰主任(監理)技術者5人、知事特別賞表彰「DX賞」5社、知事特別賞表彰「若手・女性技術者活躍賞」5人、農林水産部長表彰4社、土木部長表彰12社、企業局長表彰4社です。まことにおめでとうございます。



優良施工を行った建設業者が受賞しました

表彰式では、大井川和彦知事が「建設業の更なる発展に資するため、優秀な成績で工事を実施した建設業者と技術者を称えるとともに、『知事特別表彰』として、生産性の向上や業務の効率化、担い手の育成・確保といった課題への取組を評価する「DX賞」および「若手・女性技術者活躍賞」を授与するものであります」と紹介。

「受賞された皆さまは、優れた技術力により優秀な成果を収めるとともに、業界の課題への新たな取り組みに果敢にチャレンジし、他の模範となる成果をあげられた方々であり、深く敬意を表する次第です」と賞賛。

そして「今後とも技術の研鑽に励まれるととも

に、新たな取り組みにも積極的にチャレンジしていただき、『新しい茨城づくり』に、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます」とあいさつしました。

また伊沢勝徳県議会議長が祝辞を寄せ、本県建設業の発展を祈念されました。

本会からは、受賞者の方々に記念品を贈り、栄誉を称えました。

茨城県の建設業者表彰は、建設業の健全な振興発展のため、生産性の向上や働き方改革、労働環境改善による担い手の育成・確保等の新たな取り組みへの積極的なチャレンジを促進するために行っています。

知事特別賞として DX賞 若手・女性技術者活躍賞

第64回 茨城県建設業者表彰 受賞者

知事表彰 (10社)

建設業者名	代表者	所在地	工事名	工事箇所
菅原建設(株)	下田 徳行	水戸市	桜川西アパート103・104号棟建設工事	水戸市河和田町
千代田建設(株)	須賀田正江	石岡市	一般国道355号道路改良舗装工事(その2)	石岡市東成井
大昭建設(株)	細谷 武史	龍ヶ崎市	一般国道125号橋梁耐震補強工事(城見橋)その2	稲敷郡阿見町島津
大北産業(株)	樋本 和雄	北茨城市	かんがい排水事業下桜井地区排水機場吸水槽建屋工事	北茨城市中郷下桜井
(株)高田工務店	高田 稔	つくば市	畑地帯総合整備事業上郷角内地区第1工区区画整理工事	つくば市上郷
(株)大地	菅谷 明良	鹿嶋市	一般県道荒井行方線道路改良工事	鹿嶋市荒井
水郷建設(株)	茂木 陽子	潮来市	一般国道355号交差点改良舗装工事	潮来市永山
平野・八木特定建設工事共同企業体	平野 正栄	那珂市	一級河川中丸川中丸川調節池洪水吐施設工事	ひたちなか市東石川
常総・誠殖産特定建設工事共同企業体	石津 正美	神栖市	鹿島臨海特定公共下水道深芝中央幹線管渠(深芝中央幹線)改築工事	神栖市東和田
(株)新井建設工業	新井 孝	境町	一般国道354号道路改良工事(その5)	猿島郡境町西泉田

知事表彰主任(監理)技術者(5人)

氏名	所属建設業者名	工事名	工事箇所
細谷 弘幸	菅原建設(株)	桜川西アパート103・104号棟建設工事	水戸市河和田町
豊崎 隆一	市村土建(株)	一般県道飯岡石岡線道路改良舗装工事	石岡市石岡
古渡 達	千代田建設(株)	一般国道355号道路改良舗装工事(その2)	石岡市東成井
葛見 幸雄	常総・誠殖産特定建設工事共同企業体	鹿島臨海特定公共下水道深芝中央幹線管渠(深芝中央幹線)改築工事	神栖市東和田
安藤 宏	(株)波崎建設	畑地帯総合整備事業本郷高野地区第1-2工区排水路工事	神栖市波崎

知事特別賞表彰「DX賞」(5社)

建設業者名	代表者	所在地	工事名	工事箇所
小貫建設(株)	小貫 勝重	結城市	主要地方道筑西三和線道路改良舗装工事	結城市札礼
(株)井坂組	井坂 陽介	常陸太田市	一級河川浅川河川改修工事(その1)	常陸太田市中野町
珂北開発(株)	石崎ちよ子	常陸太田市	一般国道461号道路舗装工事(その2)	常陸太田市新橋町
(株)仲川建設	仲川 孝	筑西市	主要地方道筑西つくば線成田陸橋橋梁修繕工事	筑西市成田
樋口土木(株)	樋口 薦	阿見町	一般国道125号道路改良舗装工事(その28)	稲敷郡美浦村郷中

知事特別賞表彰「若手・女性技術者活躍賞」主任(監理)技術者(5人)

氏名	所属建設業者名	工事名	工事箇所
岡崎 浩人	多賀土木(株)	一般県道大みか停車場線電線共同溝整備工事	日立市大みか町
千葉 佳子	日東エンジニアリング(株)	一級河川西谷田川地盤改良工事(その10)	つくば市鳥名
羽生 貴之	(株)羽生工務店	主要地方道水戸鉾田佐原線ボックスカルバート設置工事	行方市山田
相野谷和貴	(株)エイブルコーポレーション	農業大学校長岡校体育館外壁等改修工事	茨城町長岡
清司ともみ	(有)清司工務店	主要地方道石岡城里線道路舗装修繕工事	小美玉市部室

農林水産部長表彰(4社)

建設業者名	代表者	所在地	工事名	工事箇所
福智建設工業(株)	福智 成実	龍ヶ崎市	かんがい排水事業早井東部地区第7工区送水管工事	河内町生板鍋子新田
(株)波崎建設	下館 雄樹	神栖市	畑地帯総合整備事業本郷高野地区第1-2工区排水路工事	神栖市波崎
(有)菅谷工務店	菅井 真紀	鉾田市	第4号海岸防災林造成事業工事	鉾田市上沢
細谷建設工業(株)	細谷よしの	河内町	かんがい排水事業早井東部地区第8工区送水管工事	河内町生板鍋子新田

土木部長表彰(12社)

建設業者名	代表者	所在地	工事名	工事箇所
株木・鈴縫特定建設工事共同企業体	株木 康吉	水戸市	茨城港大洗港区海岸波除堤津波高潮対策工事	大洗町磯浜町
田口建設工業(株)	田口恵一郎	水戸市	都市計画道路中野中河内線道路改良舗装工事(その1)	水戸市酒門町
日東エンジニアリング(株)	坂本 好郎	土浦市	一級河川西谷田川地盤改良工事(その10)	つくば市鳥名
小沢道路(株)	小澤 勲	古河市	一般国道125号道路改良舗装工事	古河市三杉町
市村土建(株)	市村 順	石岡市	一般県道飯岡石岡線道路改良舗装工事	石岡市石岡
(株)小倉工務店	小倉健太郎	結城市	かなくぼアパート1号棟他長寿命化工事	結城市鹿窪
(株)梅原工務店	梅原 基弘	常陸太田市	一般国道293号道路改良舗装工事	常陸太田市瑞龍町
根本電興(株)	根本 暁生	常陸太田市	一般国道461号(仮称)北沢トンネル照明設備工事	常陸太田市下高倉町
(株)大曾根建設	大曾根理一郎	ひたちなか市	一級河川中丸川中丸川調節池河道付替工事	ひたちなか市東石川
石津産業(株)	石津 稔	鹿嶋市	鹿島港平井海岸堤防築造工事(その1)	鹿嶋市平井
飯田建設興業(有)	鮭川 和男	筑西市	主要地方道明野間々田線交差点改良工事	筑西市海老ヶ島
松浦建設(株)	松浦 一久	阿見町	つくば工科高校屋内運動場長寿命化改修工事	つくば市谷田部

企業局長表彰(4社)

建設業者名	代表者	所在地	工事名	工事箇所
(株)根本工務店	根本 正	鹿嶋市	鹿島工業用水道事業配水管布設(耐震化)工事(4工区)	神栖市東和田
(株)高野工務店	高野 潔	那珂市	那珂川工業用水道事業/県央広域工業用水道事業配水管布設工事	那珂市戸
(株)河野工務店	河野 武	東海村	県央広域工業用水道事業配水管布設(耐震化)工事	東海村照沼
(株)杉原建設	杉原 栄司	阿見町	県南西広域工業用水道事業管渠耐震化配水管布設工事(その1)	阿見町若栗

茨城県建設業者表彰 対象工事

令和3年度内に完成した茨城県発注工事(土木、建築、農業土木、企業局)の2,631件のうち、500万円以上の2,498件の中から工事成績が80点以上の581件が選ばれ、そのうち137件が推薦され、選定委員会で選定された。

細谷副会長、小薬常任理事が 建設事業関係功労者等の国土交通大臣表彰 おめでとうございます

令和4年度の建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰を、本会の細谷武史副会長（竜ヶ崎支部長、大昭建設(株)代表取締役社長）、小薬拓日常任理事（筑西支部長、(株)小薬建設代表取締役社長）が受賞されました。長年にわたり地域・業界の発展に尽力されたことが評価されました。まことにおめでとうございます。益々のご活躍を祈念いたします。



細谷副会長の話

「この度受賞できましたことは身に余る光栄であり、これもひとえに石津会長をはじめ諸先輩方、関係者の皆さまのご指導、ご鞭撻のたまものと心より感謝申し上げます。これからも業界の発展と地域社会の安全安心のために微力ながら精進してまいります」

細谷氏は昭和40年生まれ、57歳。日本大学理工学部土木工学科卒業後、三井建設(株)に入社。平成3年8月に父の経営する大昭建設(株)に入社し、平成5年に取締役、平成16年に代表取締役に就任。

本会では平成22年に理事、平成27年に竜ヶ崎支部長、平成28年から副会長。豊富な現場の経験と見識を生かし積極的に運営に参画されています。



小薬常任理事の話

「県建設業協会をはじめ多くの関係者のご推挙・お力添えと社員の皆さまが支えあつての受賞であります。心より感謝申し上げます。今後も、地域建設業の抱える様々事柄に真摯に向き合い、業界発展のために尽力させていただきます」

小薬氏は昭和36年生まれ、61歳。日本大学理工学部建築学科を卒業後、昭和60年から(株)小薬建設に勤務。取締役、代表取締役副社長を経て、平成17年より代表取締役社長。

本会では理事、常任理事として積極的に運営に参画。令和2年より筑西支部長を務め、地域社会の発展に貢献されています。

経営企画委員会

CCUS促進へ研修



本会の経営企画委員会（鶴田哲男委員長）が7月26日に水戸市の協会本部で開かれ、建設キャリアアップシステム（CCUS）を研修しました。あいさつで鶴田委員長は「登録者数が増えているが、改めて勉強していきたい」と述べました。

建築委員会

意見交換や研修会を



本会の建築委員会（沢畑正剛委員長）が7月6日に水戸市の協会本部で開かれ、意見交換会や講習会の開催などの事業計画を協議しました。あいさつで沢畑委員長は「いろいろな意見を出し合い、有意義な活動を」と抱負を述べました。

働き方改革、技術者確保を評価

茨城県 令和5・6年度の格付基準

茨城県土木部監理課は、令和5・6年度の建設工事入札参加資格審査（格付）基準を公表しました。主な変更は、技術等評価項目に「働き方改革」と「ダイバーシティ」を追加。時間外労働の上限規制にいち早く対応する取り組み、女性・若年技術者確保、外国人材の活用を評価します。工事成績の平均点が優良であれば評価を上乘せするほか、社会貢献活動に防疫業務を追加しました。令和5・6年度の申請受付は11月ごろを予定しています。

主な格付基準は次のとおりです。

【働き方改革】

令和6年4月から始まる「建設業の時間外労働の上限規制」を見据え対応する企業を評価する。

県労働政策課が認定する働き方改革優良（推進）企業（2～10点）、労働条件審査（5～20点）、健康経営優良法人（20点）、いばらき健康経営推進事業所（2点）。重複なし。

【新たな技術の導入（ICT施工）】

ICT活用を元請として施工した実績に10点。

【ダイバーシティ】

- ◆女性・若年者の活躍＝常勤技術者のうち女性または35歳未満の人数×5点（上限20点）

【技術者の確保・育成】

- ◆監理技術者数×3点
- ◆一級技術者数（上記除く）×2.5点（従来は2点）
- ◆基幹技能者数×1.5点（従来は1点）
- ◆監理技術者補佐数×2点

【工事成績】

- ◆平均点が80点以上は優れた技術力を評価するため、受注件数に応じて補正係数を高くする。
- ◆対象年度は4年間だが、建築一式工事は10年間に延長。

【労働安全衛生】

- ◆県発注工事の積算で現場管理費に法定外労災保険料を反映しているため、法定外労災の加入を要件とする。

ダイバーシティ【新規】

評価内容

- 1 常勤技術者のうち、女性又は35歳未満の若年者の人数×5点（上限20点）
- 2 常勤職員のうち、特定技能又は技術・人文知識・国際業務の在留資格を有する者を雇用している企業に10点
- 3 障害者雇用
 ((1)～(3)のいずれか。上限10点)
 (1) 障害者雇用報告義務がある場合
 法定雇用障害者数を超える人数×5点
 (2) 障害者雇用報告義務がない場合
 障害者の雇用人数×5点
 (3) 茨城県障害者雇用優良認定企業に10点

工事成績【改正】

評価内容

(過去4年度（建築は過去10年度）の工事成績の平均点－65)×補正係数×10点

工事成績の補正係数

受注件数	平均80点以上	平均65～79点
1件	1.00	1.00
2～4件	1.03	1.01
5～8件	1.06	1.02
9件以上	1.09	1.03

社会貢献活動【改正】

評価内容

- 1 防災協定締結の有無により加
 点
 県との協定は10点、県以外との協定は5点
 （重複加点は行わない）
- 2 県との防災協定に基づき防災活動を行った企業に活動1回につき5点（上限10点）
- 3 県又は市町村の要請により防疫業務を行った企業に、活動1回につき5点（上限10点）

支部活動報告

水戸支部



安全確認へ技術者研修会

水戸支部（下田徳行支部長）は7月11日、茨城県水戸土木事務所などと合同で工事現場担当技術者研修会を県水戸合同庁舎で開催。関係法令や除草機械の操作、刈払機の安全操作を研修し、安全作業の基本を確認しました。下田支部長は「事故を起こさない段取りを」と強調しました。

潮来支部



鹿行地区安全大会でゼロ災害誓う

潮来支部（松崎里志支部長）などは6月29日、第20回鹿行地区建設業安全大会を鹿嶋勤労文化会館で開催。表彰や講話を通じ労働災害ゼロに向け一層の努力を誓いました。大会長を務めた松崎支部長は「日ごろの安全衛生活動のさらなる充実をお願いしたい」と呼び掛けました。

太田支部



働き方改革などで県と意見交換会

太田支部（瀬谷實支部長）は7月12日、茨城県常陸太田工事事務所（木村政美所長）との意見交換会を常陸太田合同庁舎で開催。インフラDXや働き方改革などを協議しました。瀬谷支部長は「働き方改革への取り組みが実施されている。皆さんと課題をクリアしていきたい」と述べました。

潮来支部



安全意識高揚へ講習会

潮来支部（松崎里志支部長）は7月5日、茨城県潮来土木事務所（柏谷聡所長）と建設現場における労働安全講習会を鹿嶋勤労文化会館で開催。安全講話などを通じて意識の高揚を図りました。松崎支部長は「今後の安全管理に役立て、事故防止につなげてほしい」と訴えました。

鉾田支部



除草工事の安全対策講習会

鉾田支部（羽生義隆支部長）は6月27日、茨城県鉾田工事事務所（秋山文昭所長）と除草工事などにおける現場担当技術者安全講習会を開催。約60人の技術者が刈払機作業における労働災害防止対策などを学びました。羽生支部長は「安全操作を学んで、生かしていただきたい」と話しました。

筑西支部



ASPの使い方を研修

筑西支部（小薬拓巳支部長）は6月22日、茨城県筑西土木事務所（井上和則所長）と共に、適用を進めている情報共有システム（ASP）の講習会を筑西合同庁舎で開催。業務の効率化を図るシステムの概要や具体的な使い方などを研修しました。あいさつで小薬支部長は「ASPを今後どのように使っていくのか、よく理解していただきたい」と呼び掛けました。

常
総
支
部



担い手確保などで意見交換

常総支部（中川原勇支部長）は7月21日、茨城県常総工事事務所（佐藤啓司所長）との意見交換会を支部会館で開催。担い手確保・育成に向けた取り組み、事故防止などで意見を交わしました。中川原支部長は「ICTの活用促進、週休2日制などにチャレンジしていきたい」と述べました。

境
支
部



安全衛生講習会を開催

境支部（新井孝支部長）は7月8日、茨城県境工事事務所（野島泰久所長）と安全衛生講習会を同事務所で開催。講話や講習を通じて知識の共有と安全意識の高揚を図りました。新井支部長は「各現場で朝礼や安全管理を徹底してほしい。全国安全週間のスローガンを肝に銘じ、安全管理を」と訴えました。

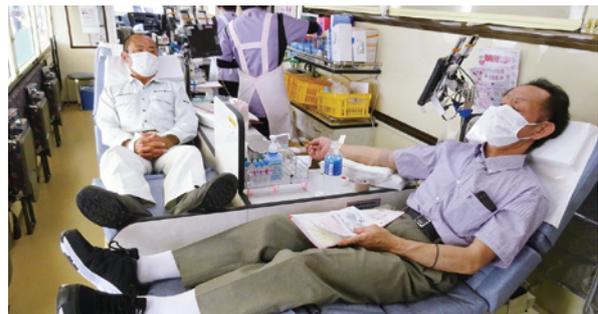
竜ヶ崎支部

献血に協力

太田支部



竜ヶ崎支部（細谷武史支部長）は7月6日、龍ヶ崎市建設業組合と共に献血に協力しました。地域貢献活動の一環として約80人が支部会館駐車場で献血を実施。細谷支部長は「昨年はコロナの影響で中止としたが、今年では実施することができた。皆さまにご協力いただき、感謝している」と話しています。



太田支部（瀬谷實支部長）は7月6日、常陸太田市建設防災協議会（小林啓繁会長）と共に常陸太田市合同庁舎で献血活動を実施。支部会員など113人が貴重な血液を提供しました。太田支部の献血活動は平成26年度から継続。瀬谷支部長は「皆さんに協力いただき感謝している。来年も実施する予定なので、ご協力を」と話しています。

竜ヶ崎支部

建機で倉庫火災の消火支援

竜ヶ崎支部（細谷武史支部長）は7月1日から5日まで、食品物流を担うSBSフレック(株)の阿見第二物流センター（阿見町星の里）で発生した火災の消火活動に尽力しました。稲敷地方広域市町村圏事務組合からの要請を受け、ロングアームの油圧ショベルを投入し、冷凍倉庫の外壁を撤去。消防隊が放水できるように支援。作業は連日、午前8時から午後7時ごろまで行いました。



油圧ショベルで外壁を撤去しました

建設未来協議会 担い手確保などで国と意見交換



本会の建設未来協議会（鈴木達二会長）は7月1日、国土交通省北首都国道事務所（佐藤眞平所長）および常総国道事務所（浜谷恒平所長）との意見交換会を土浦市の常総国道で開催。各事務所の事業概要や担い手確保などについて活発に意見を交わしました。鈴木会長は「多くの工事を計画通り進めていくためには、受注者と発注者の連携、協力が不可欠。意見交換で、少しでも強力なものにしていければ」と話しました。

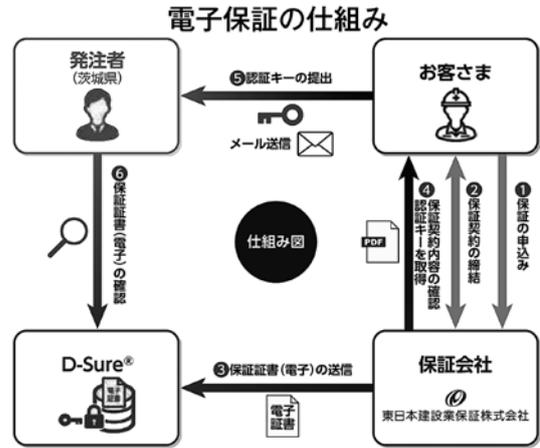
建災防 石綿含有建材の事前調査 制度改正で受講者募集

建設業労働災害防止協会茨城県支部は、建築物石綿含有建材調査者講習（一般）の受講者の募集を開始しました。建築物の石綿含有の事前調査は同講習の修了者が行うことが来年10月から義務化されます。講習日は9月12日と13日。定員は45人。会場は水戸市の茨城県建設技術研修センター。同講習会は今年度後半に何回か開催する予定です。

石綿障害予防規則等の改正により本年4月から、施工業者が建築物の解体・改修工事を行う際に、事前に石綿（アスベスト）が使用されているか調査を行い、要件に該当する場合は行政庁への報告が義務付けられています。

問い合わせは建災防県支部まで（電話029-300-4638）。詳細は同支部のホームページに掲載しています。

東日本建設業保証 県土木部の工事で電子保証



茨城県で電子保証が始まります！

東日本建設業保証(株)は、本年9月1日か茨城県土木部が電子保証を導入することに伴い、同部発注の建設工事と建設コンサルタント業務を対象に電子保証の取り扱いを開始します。電子証書を利用すると証書提出の時間を短縮でき、追加費用も発生しません。

電子保証は、書面である前払金保証および契約保証の証書について、申し込みや保管、発注者への提出等をインターネットを通じて行うもの。

同社では電子保証の特設サイトを公開し、分かりやすく紹介しています。問い合わせは同社茨城支店（電話029-221-3800）まで。

会員の動向

〈代表者変更〉

- ▽常陸大宮支部
横信建材工業(株) 横須賀 徹 → 横須賀 靖
- ▽高萩支部
日立土木(株) 沢畑 正剛 → 須田 要介
- ▽鉾田支部
(株)飯塚工務店 飯塚 剛 → 飯塚 揚